

2025 年度 年間聖句と祈禱課題

<年間聖句>

「平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。」(マタイの福音書 5 章 9 節)

<年間テーマ>

「神の子として」

<祈禱課題> 個人、職員朝会、早天祈禱会、教職員祈禱会などで祈る TCU のための祈禱課題です。

- ・ Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を (TCU のコンセプト)
 - 神学・国際教養学科の充実、大学院の研究・教育の充実。
 - 女子寮・男子寮・家族寮の寮生活、各寮運の働き、通学生の学びと学生生活の守り。
 - 「どこでも TCU」、大学院修士課程のオンライン学生のために。
 - 平和をつくる者として目の前にある破れ口に気づき、祈り、手を差し伸べることができるように。
 - 私の祈り(神の子としての自覚と確信)：
- ・ キリストがすべて (TCU のモットー)
 - 学生が「召命」を知って学び、それぞれの働きに導かれるように。キャリア支援のために。
 - 異文化理解と霊的共同体形成のために、留学生、短期留学生のために。
 - 担任制やコイノニア、オフィスアワー、健康相談室、学生相談室が用いられるように。
 - 私の祈り(神の子としての召命)：
- ・ 福音を肌で感じさせるキリスト者 (TCU の養成すべき人間像)
 - チャペル、教会実習、祈禱会、寮生活により、人格が成熟し霊性が深められるように。
 - 学部と大学院がアジアにおける神学教育と研究の拠点となり、教会教職者と信徒リーダーを育成できるように。
 - 学生会、スプリット・夏期伝・シオン祭委員会等とサークル活動等、ボランティアセンターの働きのために。
 - 私の祈り(神の子としての霊性)：
- ・ 学生募集のために
 - 学生募集の目標(学部 1 年次 33 名、神学科 3 年次編入 14 名、修士 18 名、博士 2 名)が満たされるように。EAI 生が多数与えられるように。各種プログラム生が与えられるように。
 - オープンキャンパス(出張型 OC)、学生アンバサダー、SNS、パンフレットが用いられるように。
 - 学園支援団体(カンバーランド長老、聖協団、聖書教会連盟、聖書キリスト、アッセンブリーズ、聖約、日本長老、同盟、バプテスト教会連合、JECA、福音自由、フリーメソジスト、メノナイト教会会議、福音交友会、保守バプ)と諸教会の祝福と送りだされた学生のために。
 - 卒業生、前身校の卒業生と 23 の地区支援会の方々ために。
 - 私の祈り(神の家族として教会)：
- ・ 寄付金募集のために
 - 昨年度の寄付に感謝! 今年度の募金目標が満たされるように。
 - 昨年度の奨学金に感謝! 新たな「冠奨学金」提供者が与えられるように。
 - 理事会・常任理事会、監事、評議員会、大学運営会議、教授会、研究科委員会、学務会議の充実のために。
 - 私の祈り(神の子としての進路・働き)：